

# 第286回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

— 令和5年9月期 —

## 【インデックス】

- 1 全産業(P.2)
- 2 建設業(P.3)
- 3 製造業(P.4)
- 4 卸売業(P.5)
- 5 小売業(P.6)
- 6 サービス業(P.7)

### 【調査方法】

会員企業1社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員D Iについては今期水準)および「向こう3ヵ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をD I値で表します。

D I値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

### 【D I値とは】

D I値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」                      【売上】…「増加」-「減少」  
【採算】…「好転」-「悪化」                      【資金繰り】…「好転」-「悪化」  
【仕入単価】…「下落」-「上昇」                      【従業員】…「不足」-「過剰」  
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」

### 【調査対象業種】

建設業                      総合工事業、設備工事業、職別工事業  
製造業                      鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業  
卸売業                      建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業  
小売業                      飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業  
サービス業                      宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

### 【調査対象数・回答状況】

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	45	27	26	35	172
回答数	23	25	12	8	23	91
回答率(%)	59.0%	55.6%	44.4%	30.8%	65.7%	52.9%

### <移動平均分析>

時系列データを見た場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

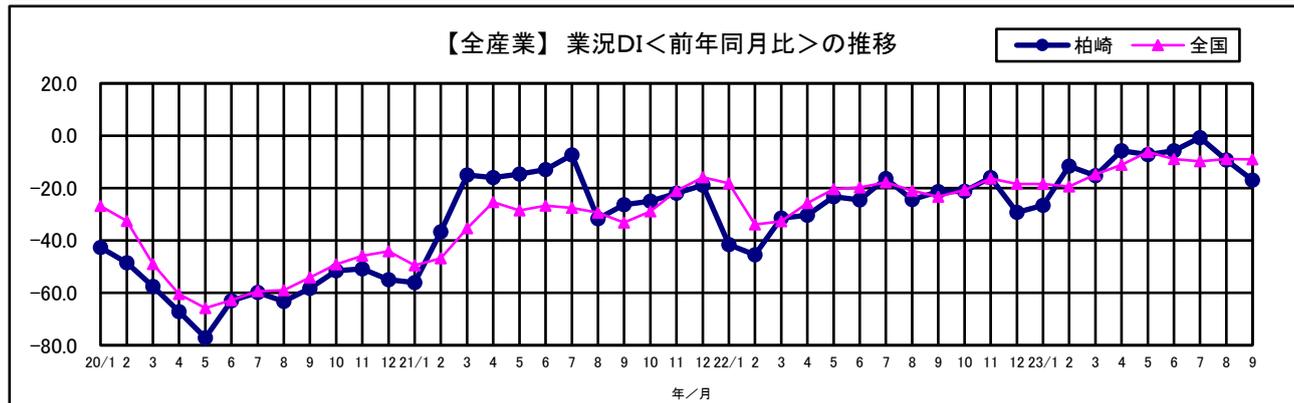
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヶ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



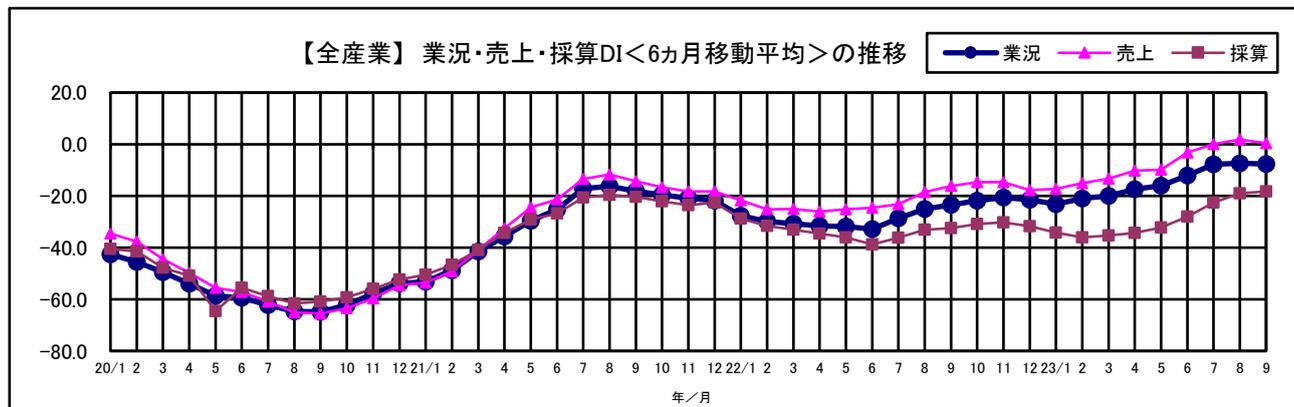
# 柏崎商工会議所

## ◆概況(全産業合計)

項目		23年4月	23年5月	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	先行き見通し 10月~12月
業況	柏崎	▲ 5.8	▲ 7.2	▲ 5.7	▲ 0.7	▲ 9.3	▲ 17.0	▲ 15.3
	全国	▲ 11.1	▲ 6.2	▲ 8.9	▲ 9.8	▲ 8.9	▲ 9.0	▲ 12.9
売上	柏崎	3.8	▲ 10.1	9.7	5.3	3.0	▲ 9.5	▲ 12.1
	全国	6.3	5.7	4.0	4.0	7.3	4.9	▲ 0.8
採算	柏崎	▲ 14.6	▲ 19.9	▲ 19.6	▲ 12.1	▲ 20.7	▲ 22.4	▲ 18.5
	全国	▲ 16.0	▲ 12.3	▲ 14.1	▲ 14.2	▲ 12.7	▲ 13.3	▲ 16.5
資金繰り	柏崎	▲ 6.4	▲ 7.1	▲ 6.0	▲ 2.1	▲ 10.5	▲ 9.9	▲ 10.3
	全国	▲ 12.9	▲ 10.6	▲ 12.3	▲ 11.8	▲ 11.6	▲ 11.8	▲ 12.3
仕入単価	柏崎	▲ 66.5	▲ 67.5	▲ 63.6	▲ 64.2	▲ 70.4	▲ 73.6	▲ 60.4
	全国	▲ 74.4	▲ 70.4	▲ 69.4	▲ 67.1	▲ 69.5	▲ 69.6	▲ 60.5
従業員	柏崎	20.9	▲ 21.7	18.1	23.7	25.0	17.6	20.0
	全国							23.8
資金借入難易感	柏崎	2.1	0.3	0.6	▲ 0.1	▲ 3.7	▲ 1.0	0.0



### <移動平均分析(全産業)>



### 【9月期全国全産業の動向】

#### ●全産業合計の業況DIは、▲9.0(前月比▲0.1ポイント)

・建設業では、国土強靱化事業をはじめとする公共工事の受注が堅調に推移し、改善した。小売業では、高付加価値商品の販売やインバウンド需要が好調な百貨店が下支えし、改善した。また、卸売業でも小売業からの引き合い増加で改善した。一方、製造業では、円安の伸長による輸入部材の価格高騰により悪化した。サービス業では、慢性的な人手不足により、飲食・宿泊業を中心に、悪化となった。

・各業種の業況はまだ模様となったものの、エネルギー価格の高騰によるコスト増や深刻な人手不足等、業種を問わない課題は山積しており、中小企業の業況は4か月連続で足踏みが続いている。

#### ●先行き見通しDIは、▲12.9(今月比▲3.9ポイント)

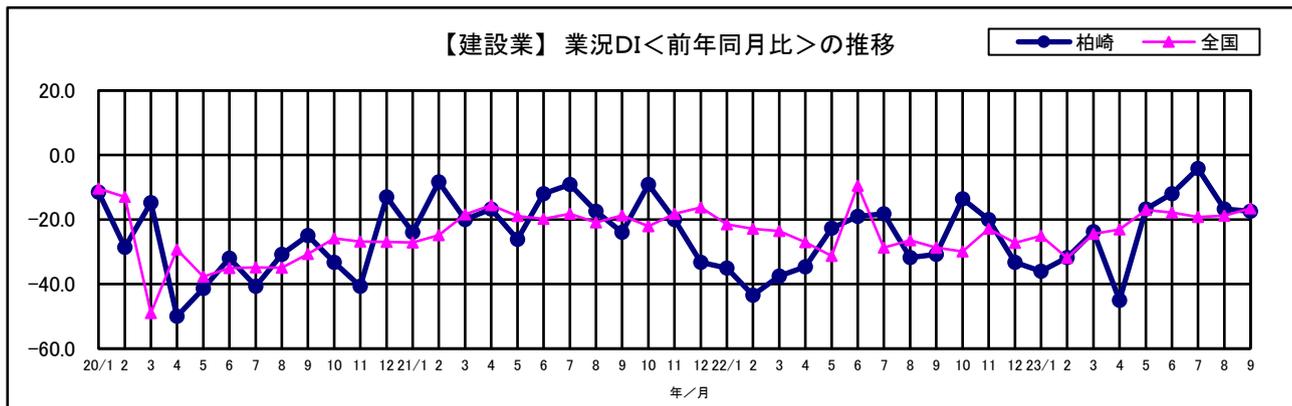
・インバウンド需要の継続的な回復や、個人消費の拡大を期待する声が聞かれている。一方で、円安の伸長やエネルギー価格等の高騰でコスト増が続く中、賃上げ対応に必要な価格転嫁も十分に行えておらず、収益圧迫が続いている。また、地政学リスクの高まりで世界情勢も不安定な中、インボイス制度や働き方改革など対応すべき課題も多く、中小企業の先行きは厳しい状況が続く。

### 【9月期柏崎全産業の動向】

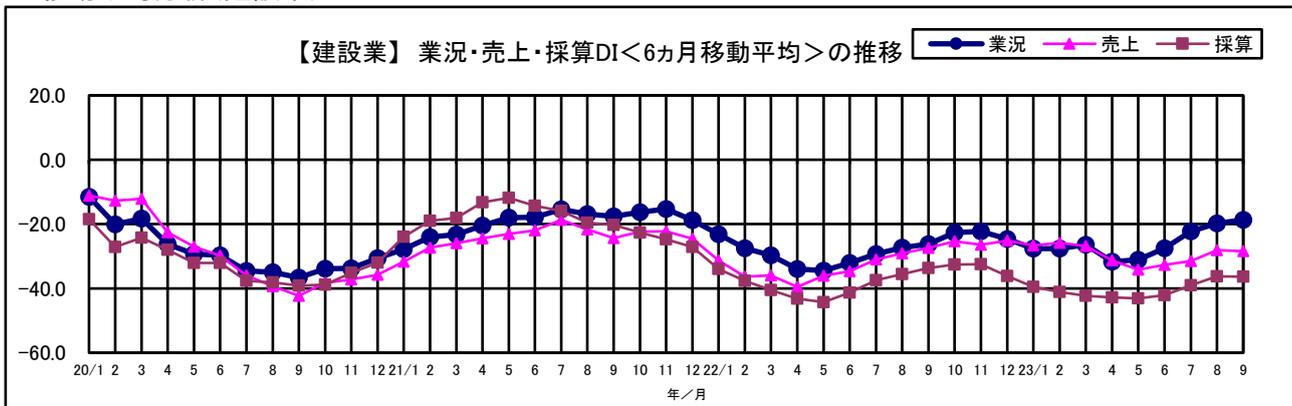
仕入単価で「上昇」の回答が全体で7割を超え、先月に引き続き苦しい状況が続く。また、売上DIは4期ぶりにマイナス域に転じた。総じてトレンド、方向性を示す移動平均分析では、各指標で上半期前半は緩やかな回復傾向にあったものの、上半期後半は全体的にやや水平に推移している。

# 【建設業】

項目		23年4月	23年5月	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	先行き見通し 10月～12月
業況	柏崎	▲ 45.0	▲ 16.7	▲ 12.0	▲ 4.2	▲ 16.7	▲ 17.4	▲ 26.1
	全国	▲ 23.1	▲ 17.0	▲ 17.8	▲ 19.2	▲ 18.8	▲ 16.5	15.9
売上	柏崎	▲ 45.0	▲ 33.3	▲ 16.0	▲ 25.0	▲ 20.8	▲ 30.4	▲ 26.1
	全国	▲ 13.8	▲ 13.6	▲ 15.6	▲ 14.4	▲ 7.0	▲ 5.7	▲ 6.3
採算	柏崎	▲ 35.0	▲ 37.5	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 39.1	▲ 30.4
	全国	▲ 25.8	▲ 26.0	▲ 22.2	▲ 26.6	▲ 21.3	▲ 24.1	▲ 24.8
資金繰り	柏崎	▲ 10.0	▲ 12.5	▲ 12.0	▲ 4.2	▲ 12.5	▲ 17.4	▲ 13.0
	全国	▲ 10.5	▲ 8.0	▲ 8.8	▲ 6.7	▲ 7.6	▲ 8.6	▲ 12.4
仕入単価	柏崎	▲ 70.0	▲ 66.7	▲ 60.0	▲ 58.3	▲ 62.5	▲ 56.5	▲ 56.5
	全国	▲ 83.1	▲ 76.8	▲ 74.1	▲ 75.0	▲ 74.8	▲ 73.3	▲ 64.4
従業員	柏崎	15.0	33.3	32.0	37.5	41.7	47.8	52.2
	全国							35.9
資金借入難易感	柏崎	15.0	▲ 4.2	0.0	▲ 4.2	▲ 8.3	▲ 4.3	4.3



## <移動平均分析(建設業)>



## 【全国建設業の動向】

公共工事の受注が堅調に推移し、改善。一方で、建設資材やエネルギーコストの度重なる上昇に価格転嫁が追い付かないことによる採算悪化や、継続する深刻な人手不足を課題とする声も聞かれた。

### <日本商工会議所に寄せられた声>

- ・「国土強靱化事業により、公共工事の受注数は堅調に推移している。一方で、公共工事は価格転嫁の動きが鈍いため、仕入価格の度重なる高騰により、採算割れとなる工事も出てきている」(一般工事業)
- ・「工事案件が増加しているのは嬉しいが、同業他社の賃上げ等で新卒の採用が厳しくなっており、人手不足感は増している」(電気工事業)

## 【柏崎建設業の動向】

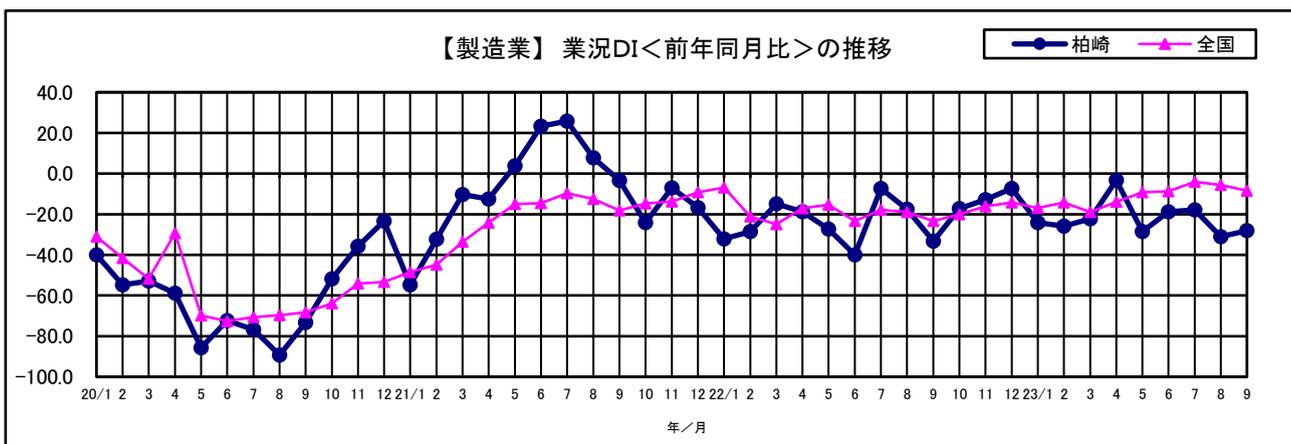
依然として従業員の人手不足が目立つ。特に「総合工事」、「設備工事」で「不足」の回答が多かった。また、従業員の先行き見通しでも「不足」の回答が多く、継続的な人手不足が課題となる。一方で、総じてトレンド、方向性を示す移動平均分析では業況DIは回復傾向にある。

### <柏崎商工会議所に寄せられた声>

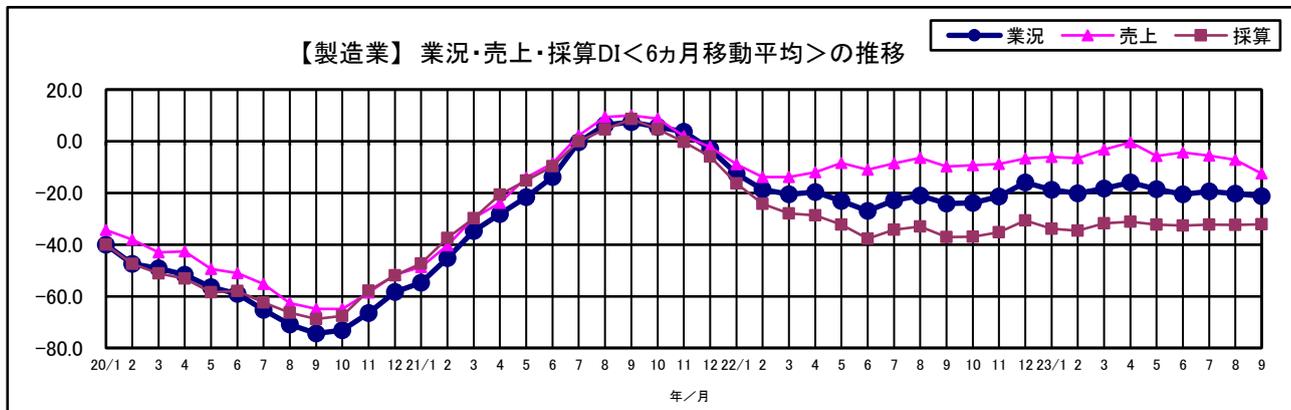
- ・慢性的な人手不足。業界のイメージが悪いのか、給与の問題なのか人が集まらない。

# 【製造業】

項目		23年4月	23年5月	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	先行き見通し 10月～12月
業況	柏崎	▲ 3.3	▲ 28.6	▲ 18.8	▲ 17.9	▲ 31.0	▲ 28.0	▲ 20.0
	全国	▲ 13.9	▲ 9.2	▲ 8.8	▲ 4.1	▲ 5.6	▲ 8.5	▲ 12.1
売上	柏崎	16.7	▲ 28.6	▲ 3.1	▲ 7.1	▲ 20.7	▲ 32.0	▲ 20.0
	全国	8.4	9.9	13.3	9.2	9.4	5.7	▲ 1.4
採算	柏崎	▲ 20.0	▲ 35.7	▲ 28.1	▲ 39.3	▲ 37.9	▲ 32.0	▲ 28.0
	全国	▲ 21.2	▲ 14.2	▲ 14.0	▲ 12.1	▲ 12.0	▲ 12.5	▲ 14.3
資金繰り	柏崎	▲ 10.0	▲ 14.3	▲ 3.1	▲ 7.1	▲ 13.8	▲ 12.0	0.0
	全国	▲ 11.8	▲ 13.1	▲ 13.3	▲ 13.6	▲ 12.6	▲ 13.3	▲ 13.1
仕入単価	柏崎	▲ 76.7	▲ 71.4	▲ 65.6	▲ 67.9	▲ 79.3	▲ 84.0	▲ 60.0
	全国	▲ 76.5	▲ 73.3	▲ 69.6	▲ 68.4	▲ 67.6	▲ 66.3	▲ 53.9
従業員	柏崎	23.3	10.7	12.5	17.9	10.3	12.0	12.0
	全国							15.2
資金借入難易感	柏崎	10.0	3.6	3.1	3.6	3.4	8.0	12.0



## <移動平均分析(製造業)>



## 【全国製造業の動向】

中国をはじめとする海外経済の鈍化により電子部品関連等の需要が停滞する中、円安の伸長による輸入部材の高騰や電気代等のエネルギーコストの上昇が重なり、悪化。

### <日本商工会議所に寄せられた声>

・「円安が伸長しており、輸入部材が再び高騰している。加えて、電気・ガソリン代等のエネルギー価格の高騰により上昇したコスト分の価格転嫁が追いつかず、採算は厳しい状況が続いている」(建具製造業)

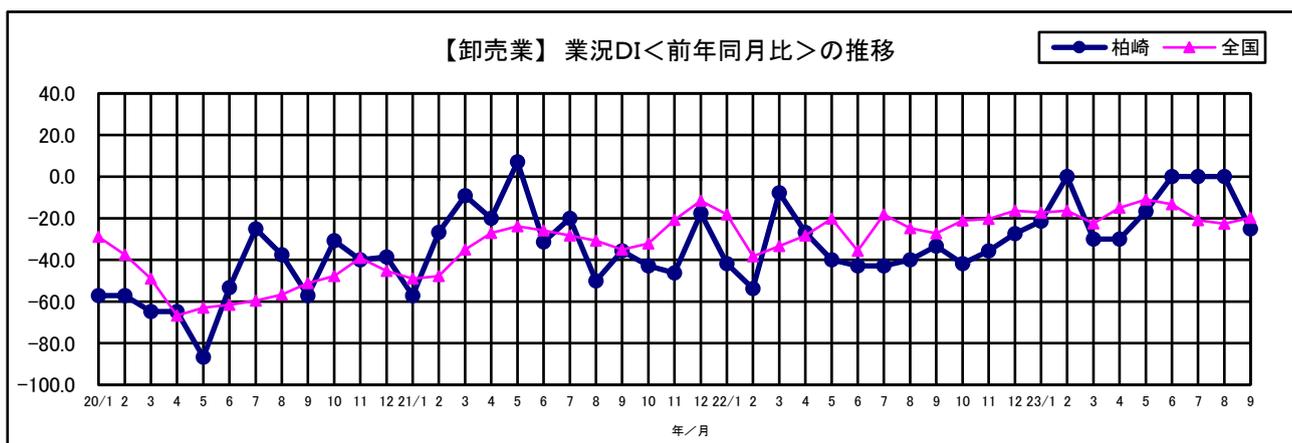
・「電気代の高騰による負担を軽減するべく、補助金を活用して太陽光発電設備を導入した」(民生用電気機械製造業)

## 【柏崎製造業の動向】

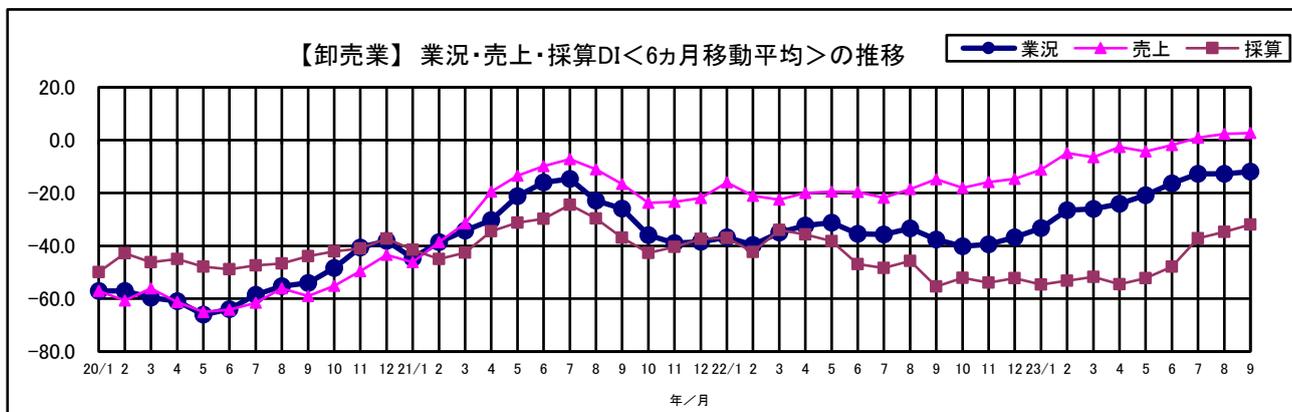
仕入単価DIが依然として低い水準で推移している。「機械金属製造」では、15事業所の回答のうち、売上と採算DIで、「増加」、「好転」の回答が計1件と苦しい状況が窺える。しかし、先行き見通しでは各指標マイナス域ながら回復傾向となっている。

# 【卸売業】

項目		23年4月	23年5月	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	先行き見通し 10月～12月
業況	柏崎	▲ 30.0	▲ 16.7	0.0	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0
	全国	▲ 15.0	▲ 11.0	▲ 13.2	▲ 20.9	▲ 22.6	▲ 19.7	▲ 18.9
売上	柏崎	▲ 10.0	▲ 16.7	14.3	16.7	20.0	▲ 8.3	▲ 8.3
	全国	4.2	5.5	1.6	0.0	▲ 0.9	▲ 2.6	▲ 5.6
採算	柏崎	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 28.6	0.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.3
	全国	▲ 16.7	▲ 13.1	▲ 14.8	▲ 17.0	▲ 17.4	▲ 15.9	▲ 20.2
資金繰り	柏崎	▲ 10.0	▲ 16.7	▲ 7.1	0.0	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 33.3
	全国	▲ 10.4	▲ 11.4	▲ 9.5	▲ 9.6	▲ 11.5	▲ 8.6	▲ 8.2
仕入単価	柏崎	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 71.4	▲ 66.7	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 50.0
	全国	▲ 64.6	▲ 67.1	▲ 67.1	▲ 57.4	▲ 59.6	▲ 68.2	▲ 59.2
従業員	柏崎	40.0	25.0	7.1	25.0	20.0	16.7	16.7
	全国							17.2
資金借入難易感	柏崎	0.0	0.0	▲ 14.3	8.3	10.0	▲ 8.3	▲ 8.3



## <移動平均分析(卸売業)>



## 【全国卸売業の動向】

ガソリン価格の高騰により輸送費等のコスト増は重荷となっているものの、インバウンドや高付加価値商品の需要が堅調な小売業からの引き合いが下支えし、改善。

### <日本商工会議所に寄せられた声>

- ・「円安の影響で輸入品の価格が高騰しており、再び収益が悪化している。現在は輸入を中心に事業を展開しているが、今後も円安基調が継続する見込みのため、輸出への事業転換を視野に事業の拡大を図っていく」(機械器具卸売業)
- ・「人材確保に向けた賃金の引き上げを行うべく、設備投資による生産性向上や働き方改革を通じた原資の確保を進めている」(建築材料卸売業)

## 【柏崎卸売業の動向】

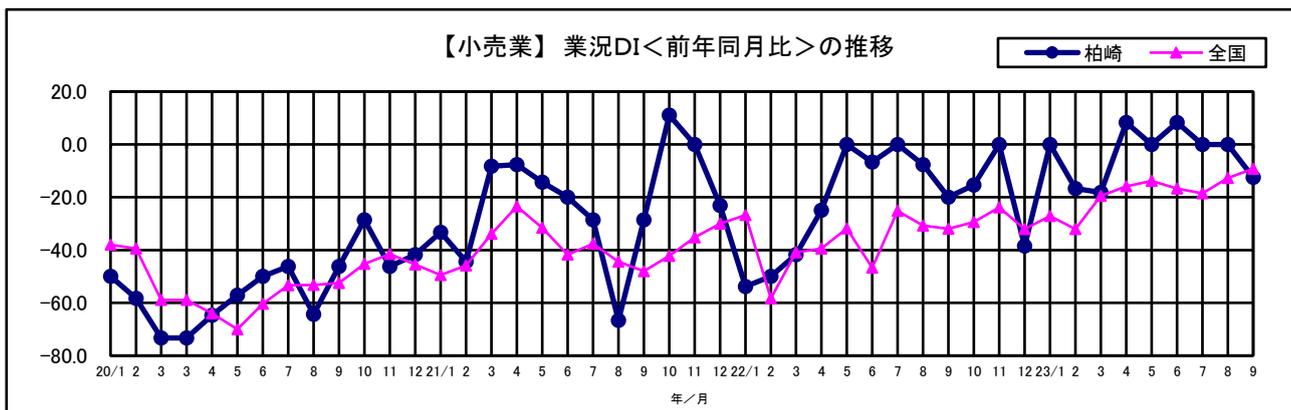
仕入単価DIはマイナス幅の拡大となった。特に建材・鋳物卸では回答数7件のうち7事業所が仕入単価の「上昇」の回答となった。また、ここ3か月間プラス域で推移していた売上DIはマイナス域に悪化し、業況DIもマイナス域へと転じた。

### <柏崎商工会議所に寄せられた声>

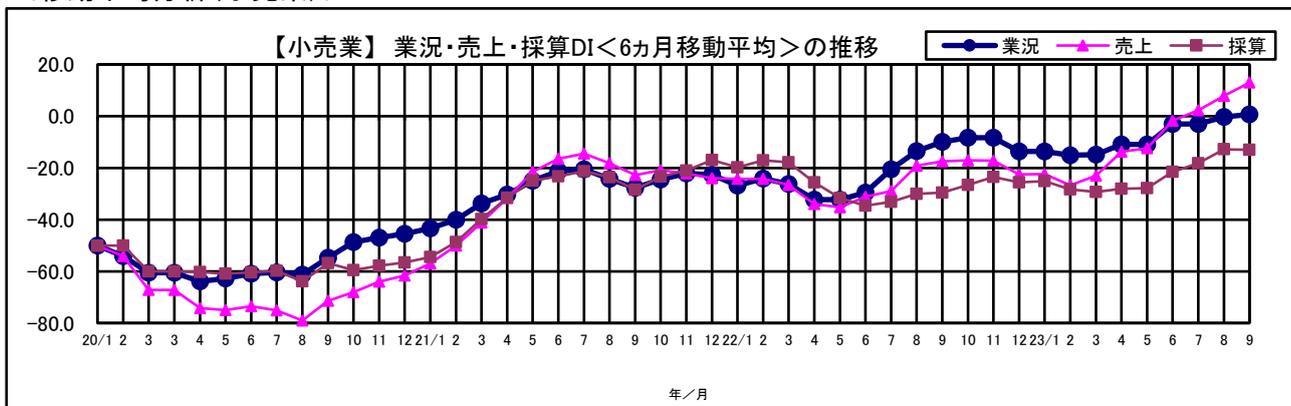
- ・10月1日からメーカー資材が高騰しており、すぐにユーザーへの値上げができず利益率が下がる。
- ・コロナが落ち着き、軌道に乗るかと思ったが、そう上手くはいっていない。

# 【小売業】

項目		23年4月	23年5月	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	先行き見通し 10月～12月
業況	柏崎	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	▲12.5	0.0
	全国	▲15.9	▲13.8	▲16.7	▲18.5	▲12.7	▲9.2	▲17.2
売上	柏崎	25.0	0.0	25.0	15.4	0.0	12.5	12.5
	全国	2.2	▲3.8	▲4.9	▲1.7	4.7	1.7	▲7.2
採算	柏崎	0.0	▲15.4	▲8.3	▲7.7	▲9.1	▲37.5	▲25.0
	全国	▲18.8	▲16.4	▲17.6	▲17.0	▲15.4	▲15.7	▲20.1
資金繰り	柏崎	0.0	▲7.7	▲16.7	▲15.4	▲18.2	▲25.0	▲25.0
	全国	▲19.0	▲14.3	▲18.4	▲18.5	▲16.9	▲16.7	▲13.9
仕入単価	柏崎	▲58.3	▲61.5	▲41.7	▲61.5	▲54.5	▲62.5	▲62.5
	全国	▲77.6	▲68.4	▲71.3	▲69.7	▲74.5	▲73.9	▲67.2
従業員	柏崎	50.0	30.8	33.3	38.5	54.5	25.0	25.0
	全国							19.2
資金借入難易感	柏崎	▲8.3	▲7.7	0.0	▲15.4	▲18.2	▲25.0	▲25.0



## <移動平均分析(小売業)>



## 【全国小売業の動向】

電気代等のエネルギー価格の高騰によるコスト増や、物価高による日用品の買い控えは継続しているものの、高付加価値商品の販売やインバウンド需要が好調な百貨店が下支えし、改善。

### <日本商工会議所に寄せられた声>

- ・「インバウンド等の増加で平日の観光客も増加しており、売上は好調に推移している。客足が増加するに伴い、従業員の増員が急務だが、求人に対する応募数が少なく、さらに短期間での離職も多いため、人材の定着に向けた環境整備に努めていく」(百貨店)
- ・「コスト増加を背景としたインフレに伴い、商品単価が上がり、売上は増加。一方で、物価高で客足の減少・買い控えは続いている」(調理器具小売業)

## 【柏崎小売業の動向】

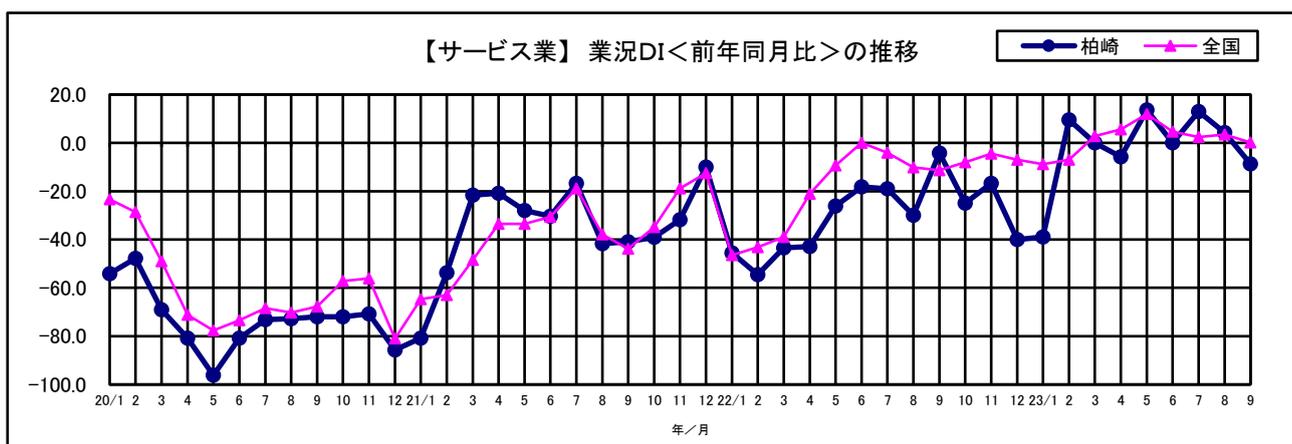
売上DIはプラス域の拡大となった。総じてトレンド、方向性を示す移動平均分析をみても、右肩上がりとなっている。一方で、採算DIは悪化。「食品小売」において仕入単価の「上昇」の回答が多かったことが要因の一つである。

### <柏崎商工会議所に寄せられた声>

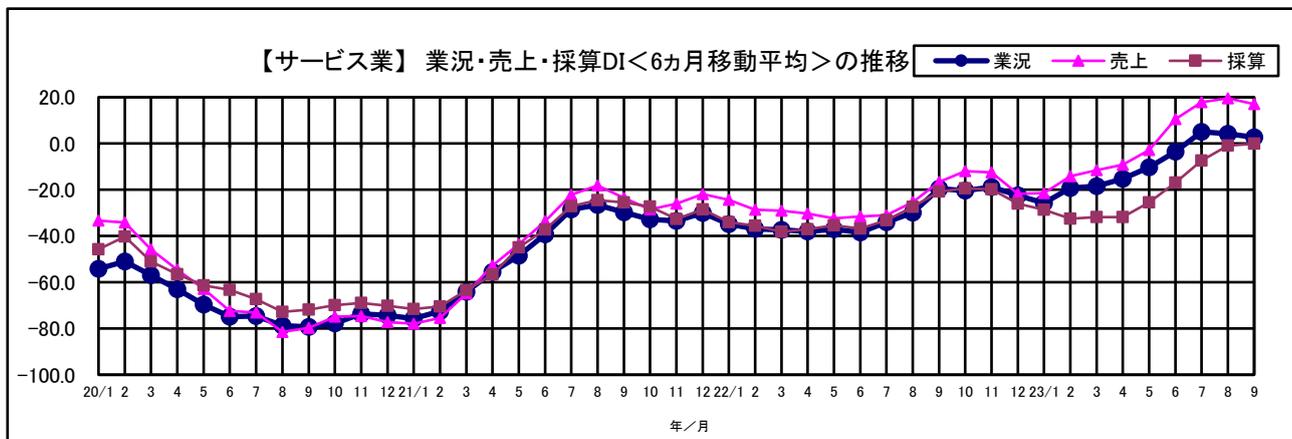
- ・9月前半は学校の授業再開に伴い、ノートや筆記用具など勉強に必要なものがよく売れていた。

# 【サービス業】

項目		23年4月	23年5月	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	先行き見通し 10月～12月
業況	柏崎	8.3	13.6	0.0	13.0	4.2	▲ 8.7	▲ 8.7
	全国	5.6	11.9	4.7	2.4	3.4	0.2	▲ 5.7
売上	柏崎	8.3	13.6	25.0	21.7	29.2	8.7	▲ 8.7
	全国	21.5	21.6	15.0	16.4	20.2	16.6	10.7
採算	柏崎	0.0	9.1	▲ 4.2	13.0	▲ 4.2	0.0	0.0
	全国	▲ 1.4	1.9	▲ 6.1	▲ 5.3	▲ 3.8	▲ 4.4	▲ 8.7
資金繰り	柏崎	▲ 4.2	4.5	0.0	8.7	▲ 4.2	4.3	▲ 4.3
	全国	▲ 11.8	▲ 6.4	▲ 10.0	▲ 8.7	▲ 8.7	▲ 9.9	▲ 11.9
仕入単価	柏崎	▲ 62.5	▲ 68.2	▲ 70.8	▲ 64.0	▲ 79.2	▲ 78.3	▲ 65.2
	全国	▲ 68.7	▲ 66.5	▲ 66.0	▲ 63.2	▲ 68.8	▲ 67.9	▲ 59.6
従業員	柏崎	4.2	18.2	12.5	25.0	16.7	4.3	8.7
	全国							31.7
資金借入難易感	柏崎	▲ 4.2	4.5	4.2	0.0	▲ 4.2	4.3	0.0



## <移動平均分析(サービス業)>



## 【全国サービス業の動向】

慢性的な人手不足の中、人材確保に向けた賃上げやエネルギー価格の高騰によるコスト負担増で、悪化。一部では、足元の感染拡大傾向の影響で、来客数の減少や従業員の感染による一層の人手不足を嘆く声も聞かれた。

### <日本商工会議所に寄せられた声>

- ・「仕入価格や電気・ガス等のエネルギー価格の高騰が続いており、収益の改善に至っていない。足元で感染者も拡大傾向にあり、団体客の宴会のキャンセルが発生する等、影響が出ている」(飲食店)
- ・「働き方改革への対応は、自助努力だけでは対応が追いついておらず、取引先や顧客に制度に伴う運用変更への理解・周知に力を入れていく」(運送業)

## 【柏崎サービス業の動向】

「観光サービス」では業況・売上・採算DIで「好転」、「増加」の回答が多かった。一方で「一般サービス」は業況DIをはじめ、「悪化」、「減少」の回答数が多く、プラス域にあった業況DIはマイナス域に悪化した。

### <柏崎商工会議所に寄せられた声>

- ・エネルギー価格の高騰により、収益に影響がある。